

# 令和2年度 麻生区観光写真コンクール

## 募集要項

募集期間 ■ 令和2年10月1日(木)～令和3年1月15日(金)

テーマ ■ 「魅力いっぱい 麻生のまち」

募集作品 ■ 豊かな自然、寺社などの史跡、新しい街並みや施設などの景観、伝統行事やイベントなど、新しいものと古いもの、自然と都市景観が調和しながら発展を続ける麻生区の多彩な顔とその魅力を紹介したもの。

部門 ■ ①一般の部 ②子どもの部(中学生以下)

応募条件 ■ ①フィルムカメラ、デジタルカメラ、携帯電話・スマートフォンのいずれも可。

②デジタル合成したものは不可とします。

③作品は麻生区内で撮影されたもので、カラー写真に限ります。撮影年月日は問いません。

④自作で未発表のものに限ります。

⑤応募はひとり3作品までで、単写真に限ります(組写真は不可)。

⑥応募作品・データは返却いたしません。

⑦応募作品は、主催者及び川崎市が行う観光PRなどの事業に無条件かつ無償で使用できるものとします。

⑧著作権、肖像権等の問題が生じないように注意してください。人物が写っている場合は、肖像権についてその人物(未成年の場合は保護者にも)に了解を得てください。

応募方法 ■ ①Eメールでの応募

パソコン、スマートフォン、携帯電話のいずれも [asaokanko@k-press.net](mailto:asaokanko@k-press.net)宛に作品と一緒に応募票にある所定事項を書き添えて送信してください。なお、各作品のファイル名に題名と撮影者の氏名を付けてください(例: だるま市・麻生花子.jpg)。また、複数応募の場合は1点ずつ送信してください。

②郵送・窓口での応募

画像データ(jpg形式に限ります)を記録したCD-RかDVD-R、または四つ切り判(A4判も可)サイズの印画紙または写真用紙にプリントしたもので、下の応募票に所定事項を記入し、CDケース(プリントの場合は裏面)などに貼ってご応募ください。複数応募の場合は、作品ごとに応募票を貼付してください。

※窓口の受付は土・日曜・祝日・年末年始は休みますのでご了承ください。

※記載いただいた個人情報は麻生観光協会の管理のもとで、麻生区観光写真コンクール及び関連する事業についてのみ使用し、第三者に渡すことはいたしません。

※CD・DVD・メールで応募された作品は主催者でプリントしたものを審査に使用しますので、予めご了承ください。

表彰 ■ 一般の部 ■ 最優秀賞(賞状盾・賞状・副賞=商品券1万円相当、シグマ社製デジタルカメラ)、優秀賞(賞状盾・賞状・副賞=商品券5千円相当)、入賞(賞状盾・副賞=商品券3千円相当)  
 子どもの部 ■ 最優秀賞(賞状盾・賞状・副賞=商品券5千円相当)、入賞(賞状盾・副賞=商品券2千円相当)

審査 ■ 令和3年2月(予定)に審査会を開催し、主催者が委嘱した審査員による選考を行います。

発表 ■ 入賞者に直接通知します。

展示 ■ 令和3年3月(予定)に公式ホームページで全応募作品を展示するほか、区内各所で入賞作品等を適宜展示する予定です。

問い合わせ・応募先 ■ 〒215-8570 (住所不要) 麻生区役所地域振興課内

麻生観光協会 事務所 ☎044-965-5113

麻生区観光写真コンクール公式ホームページ <http://asaophoto.net>



取り取り線

### 令和2年度麻生区観光写真コンクール 応募票

事務局記入欄 → 整理番号

受付年月日

ふりがな 名前	-----	職 業 (学校名・学年)		ペンネーム 写真公表時に使う名前	
住 所	〒 -----			部 門	一般の部 子どもの部
電話番号	( )				
題 名			撮影年月日	年 月 日	
撮影場所					

お願い：応募票を貼る際はテープを使用して四隅をとめてください。また、写真を複数応募する場合は、全部の作品にそれぞれ応募票を貼ってください。



ピンクロード 安藤 敬



太陽がいっぱい 60の手習い



夫婦で作業 山田 康元



僕より長いの抜けた 田澤 肇



両手に花 木村 康則



きらめく街 清田 直子



わたしの好きな散歩道 今井 新次



修善寺雪景色 岡田 ユキオ



夜と五重の塔 川端 隆彦

※写真は平成30年度麻生区観光写真コンクール入賞作品(敬称略)